日食協ニュース

http://www.n-shokuei.jp/

H30-10月号

No.548（10月1日発行）

発行所：公益社団法人日本食品衛生協会
日本食品衛生共済協同組合
東京都渋谷区神宮前2-6-1
TEL.03-3403-2111
FAX.03-3478-0059

報告 平成30年度 食品衛生月間

第43回食品衛生懇話会「食品安全行政の現状と最近の諸問題について」開催

8月1日(水)、食品衛生センター5階講堂において、食品衛生月間の皮切り行事として、全国の食品衛生協会、特別会員、食品関係団体、消費者等、約120名の参加者を得て「第43回食品衛生懇話会」を開催いたしました。

はじめに、厚生労働省 大臣官房 生活衛生・食品安全審議官 宮嵜雅則氏より「食品衛生法改正については地方公共団体とも連携しながら丁寧に説明等を行い、円滑に施行できるよう食品衛生協会のご協力をお願いしたい」とごあいさつをいただきました。

続いて、同省 医薬・生活衛生局 食品監視安全課長 道野英司氏より、食品衛生法等の一部を改正する法律についてその背景と趣旨、また、食中毒対策の動向等について解説いただきました。

次に、同省 医薬・生活衛生局 前食品基準審査課長 関野秀人氏より、食品衛生に係る法制度の体系、調整液状乳、無菌充填豆腐について等、最近の諸問題について広域的にお話をいただきました。

今回は法改正のタイミングもあり、予想を上回る反響をいただきました。改正の内容を正しく理解し、施行時期に向けて準備を進めてゆくことが必要だと考えます。

（総務課　高野 綾子）

あいさつ

厚生労働省 大臣官房
生活衛生・食品安全審議官
宮嵜 雅則 氏

講演

●最近の食品安全行政の動向
厚生労働省医薬・生活衛生局
食品監視安全課長
道野 英司 氏

●食品衛生行政の現状と最近の諸問題
厚生労働省医薬・生活衛生局
食品基準審査前課長
関野 秀人 氏

報告 改正食品衛生法 施行スケジュール

平成30年8月24日（金）に第5回 食品衛生管理に関する技術検討会が開催され、その中で「改正食品衛生法施行スケジュール」が示されました（下図　同検討会資料より）。

これによると政省令の説明会が11月からブロック毎に開催され、いわゆる基準AとBの境目（政令）やHACCPに沿った衛生管理の基準（省令）の具体的な内容の案が示されるものと思われます。

（公益事業部）

改正食品衛生法施行スケジュール

	2018年 7～12月	2019年 1～6月	2019年 7～12月	2020年 1～6月
HACCPに沿った衛生管理の制度化	業界との調整 / 検討会開催 / 8月 自治体向け説明会 / 11月 ブロック説明会	WTO通報 → パブコメ → 政省令公布	引き続き技術検討会で手引書作成 自治体条例改正	施行 ※2021年まで現行基準適用
食品リコール情報の報告制度の創設	業界、自治体との調整	WTO通報 → パブコメ → 政省令公布	自治体条例改正システム開発	※2021年 施行

CONTENTS　バックナンバーをHP（http://www.n-shokuei.jp/）に掲載中

- 平成30年度 食品衛生月間／改正食品衛生法 施行スケジュール …… 1
- 中央審査会開催 平成30年度被表彰者決定／食品衛生指導員活動 優秀支部・支所表彰決定!!／「ノロウイルス食中毒予防強化期間」スタート!! …… 2
- 食の安心・安全・五つ星事業（HACCP型）1号誕生 …… 3
- 小規模事業者向け HACCPの考え方を取り入れた衛生管理研修会／「平成30年度食品衛生管理者の登録講習会」を開催 …… 4
- 共済加入者が自然災害に見舞われたら／AOACIJS 第21回年次大会 参加報告 …… 5
- 共済金支払い状況 …… 6
- （広告） …… 7
- 出版インフォメーション …… 8

報告　中央審査会開催　平成30年度被表彰者決定

8月29日（水）食品衛生センター6階会議室にて、公益社団法人日本食品衛生協会会長表彰ならびに食品衛生指導員理事長表彰の中央審査会を開催し、以下のとおり本年度の被表彰者が決定いたしました。

また、今年度は食品衛生法施行並びに日食協創立70周年を記念して、創立70周年記念感謝状も追加されます。

（総務部　高野 綾子）

【平成30年度　被表彰者数】

公益社団法人日本食品衛生協会　会長表彰	
食品衛生功労者	333名
食品衛生優良施設	212施設
公益社団法人日本食品衛生協会　会長感謝状	
食品衛生行政担当者	183名
公益社団法人日本食品衛生協会　理事長表彰	
食品衛生指導員	294名
創立70周年記念　会長感謝状	
支部	124名
特別会員	218企業・団体
創立70周年記念　理事長感謝状	
日食協	13名
災害支援	122名・28企業

報告　食品衛生指導員活動　優秀支部・支所表彰決定!!

8月29日（水）食品衛生センター6階会議室にて、広島市支部　大谷博国 会長（衛生管理推進委員会 委員長）を議長とし、食品衛生指導員活動優秀支部・支所表彰選考委員会を開催いたしました。食品衛生指導員の皆さまの年間を通じた食品衛生普及活動につきまして、食品衛生指導員全国大会において表彰状ならびに副賞（10万円）を授与いたします。今年度は、以下6か所の支部・支所が選出されました。

（公益事業部　二上 恭子）

＜優秀支部・支所＞

岩手県支部　盛岡市支会	茨城県支部　常総支所	福井県支部　鯖江支所
愛知県支部　一宮支所	京都府支部　乙訓支所	高知県支部　高知市支所

告知　「ノロウイルス食中毒予防強化期間」スタート!!（11月1日～1月31日）

冬場に多発するノロウイルス食中毒。日食協では、今年度も11月から1月までの3か月間を「ノロウイルス食中毒予防強化期間」と定め、多くの団体・企業よりご支援をいただき完成しましたポスターやリーフレットの頒布等、全国の食品衛生協会と連携しながら予防啓発に取り組んでまいります。

なお、支部・支所の活動については、当協会ホームページでも告知してまいります。

【共催】都道府県市食品衛生協会

【後援】厚生労働省、文部科学省、農林水産省、消費者庁、全国保健所長会、全国食品衛生主管課長連絡協議会、主婦連合会、一般社団法人全国消費者団体連絡会、全国地域婦人団体連絡協議会

告知 食の安心・安全・五つ星事業（HACCP型）1号誕生

「食の安心・安全・五つ星事業」は、日食協の公益目的事業として平成26年３月から開始し、４年が経過いたしました。

先月には「食の安心・安全・五つ星事業（HACCP型）」と登録された施設第１号が仙台市支部、富山県支部から誕生いたしました。

今年６月13日に公布された食品衛生法の改正に対応するべく、従来の「食の安心・安全・五つ星事業」のうち一般飲食店については、HACCPの考え方を取り入れた衛生管理に対応するよう実施要領を改定し（平成30年５月）、その内容を示すプレート（HACCP型プレート、卓上型A５サイズ（アクリル製）、HACCP型プレート壁面掲示型A４サイズ(塩化ビニール製)の２種類）、食品衛生管理計画・記録簿等を作成いたしました。

HACCP型プレート デザイン

「食の安心・安全・五つ星事業（HACCP型）」の要件は下記のとおりとなります。

1　一般飲食店であること
2　HACCPの考え方に基づく衛生管理を取り入れた食品衛生管理計画・記録簿を使用して衛生管理に取り組んでいること
3　食の安心・安全・五つ星事業の食品衛生管理項目５つのすべての星がそろっていること

※一般飲食店以外の施設につきましては、当面、従来型の五つ星プレートを掲示していただいておりますが、HACCP型のプレートを掲示できるよう、対象業種については、今後検討して参ります。

五つ星事業をすでに実施していた支部では、今年度の判定がすでに終了している施設が多いこともあり、来年度から実施するところが多いなか、現在まで未実施だった仙台市支部では、「食の安心・安全・五つ星事業」がHACCPの考え方を取り入れた衛生管理に対応したことを好機ととらえ、専門の職員を配置するとともに、９月より当事業の実施を開始いたしました。同様の考え方で、北海道旭川支所も平成31年度から実施予定です。

従来型プレート デザイン

基礎となった新潟市食品衛生協会ではじまった本事業が、現在では、全国59支部のうち39支部272支所で実施されるまでになりました。

「食の安心・安全・五つ星事業」未実施の支部・支所におかれましても、この機会をとらえ、本事業を実施していただき、全国のどの地域の施設でもこのプレートを目にすることができるよう、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

（食品衛生推進課　松山 義広）

報告 小規模事業者向けHACCPの考え方を取り入れた衛生管理研修会 ～全国30会場にて開催中！～（農林水産省補助事業）

日食協では開催地の食品衛生協会のご協力をいただき、小規模・零細企業の食品等事業者の皆さまを対象に、標記研修会を全国30会場で開催中です。HACCPに沿った衛生管理の制度化に伴い、各会場ともに大変多くの方にご参加いただいております。

本研修会では、小規模な一般飲食店の手引書を例に実際に演習を行っていただくほか、食品業界の信頼性向上推進のための取組みや事業者自らが自分たちの製品を守るための食品防御の取組みなどについてご紹介しております。

今後のスケジュールは下記になります。是非、お近くの会場へご参加ください（なお、会場によっては定員に達したため締切となっているところもございます。あらかじめご了承ください）。

（公益事業部　吉田 裕一）

多くの方にご参加いただいております！（さいたま市会場）

開催日	開催地	（都市名）
10月16日	長野県①	長野市
10月17日	大阪府	大阪市
10月18日	北海道	旭川市
11月9日	福井県	福井市
11月13日	神奈川県	川崎市
11月21日	長野県②	松本市
11月21日	大分県	大分市

開催日	開催地	（都市名）
11月27日	愛媛県	松山市
11月28日	群馬県	高崎市
11月28日	和歌山県	和歌山市
11月29日	福島県③	福島市
12月3日	京都府	京都市
1月28日	山梨県	甲府市
1月29日	高知県	高知市

報告 「平成30年度食品衛生管理者の登録講習会（食肉製品／添加物）」を開催

日食協では、東京都の登録を受け「平成30年度食品衛生管理者の登録講習会」を開催いたしました。一般科目を大阪、東京の2会場、専門科目を食肉製品、添加物それぞれの会場で東京にて開催いたしました。

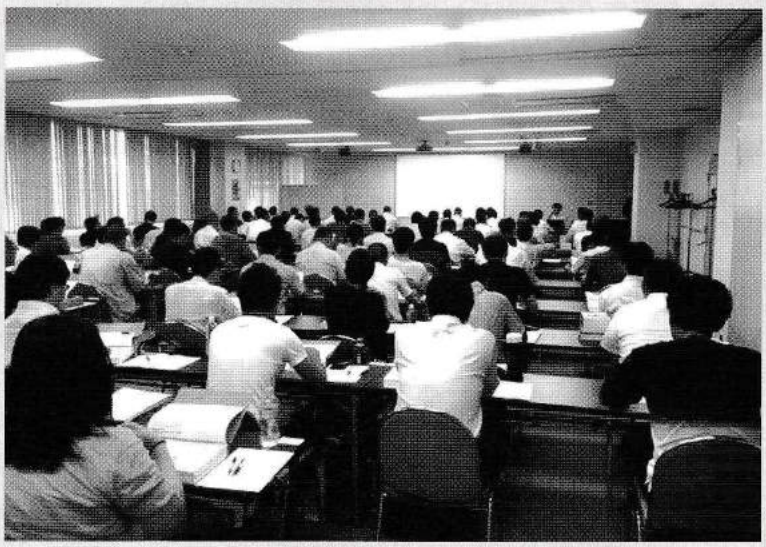
当協会においては平成27年度以来の開催となった食肉製品では64名の方が、3年連続の開催となった添加物では60名の方が修了されました。

受講生の皆さまには、30日間以上にわたり（一般科目132時間・専門科目69時間、計201時間）講義、施設見学、実習と集中して受講いただきました。

一般科目および専門科目終了時に実施する2度の試験では、いずれも張り詰めた空気のなか、皆さま真剣なまなざしで試験に挑まれ、全員が合格点を取ることができました。結果発表時に会場を満たした歓声は、達成感に満ち溢れていました。

当講習会を受講された皆さまが、食品衛生に関するスペシャリストとして職場でご活躍されますことを、ご期待申し上げます。

（公益事業部　瀬賀 豊）


一般科目・東京会場。皆さん真剣です。

報告 共済加入者が自然災害に見舞われたら…（火災共済）

日本は外国と比べ台風、大雨、地震、火山噴火などの自然災害が発生しやすい国土です。特に近年は災害が多く、直近でも9月3日は「台風21号」、9月6日は「北海道胆振東部地震」と大きな被害が連続して発生しました。被害に遭われた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

火災共済（日本食品衛生共済協同組合）では、加入者の方が自然災害に見舞われた際、以下の対応となります。

共済契約の目的である建物、または動産が地震、噴火、津波および台風等の風水害、または雪害によって直接生じた損害につき、その損害割合に応じ見舞金をお支払いしています。

ここで、ご注意いただきたいのは、**「目的物件に対する損害割合」が20%以上ないとお支払いの対象にはならない**、という点です。目的物件の評価額（時価）は再調達価格を基準として使用損耗、経過年数等に応じた控除を行い、時価を算出することとなります。「目的物件に対する損害割合が20%以上あるか」が支払いできるかどうかの判断基準となりますのでご確認ください。なお、詳しい手続きにつきましては「日食協ニュース30年1月号」に記事を掲載しておりますので参照してください。

（共済部　児玉 和佳奈）

自然災害見舞金

最高 **60万円補償**（20口契約時）　1口あたり最高3万円補償

●お支払いの対象
地震、噴火、津波および台風等の風水害、降雪、雪崩等の雪害が原因の損害

損害程度	目的物件に対する損害割合	支払い補償額（1口につき）
全壊または全損・全流失	80%以上	3万円
半壊または半損・半流失	50%以上80%未満	1.5万円
一部損壊	20%以上50%未満	5,000円

こちら 食品衛生研究所

AOAC INTERNATIONAL JAPAN SECTION 第21回年次大会 参加報告

7月26日（木）に開催されたAOAC INTERNATIONAL JAPAN SECTION（以下、AOACIJS）第21回年次大会において、ポスター発表しましたのでご報告いたします。

AOACIJSには食品、添加物から医薬・化粧品、農学、環境等の幅広い分野での分析科学に携わる方がたが参加していますが、今回のテーマは「Analytical Solutions for Food Safety and Public Health」ということで、以下の演題にて化学試験部より2名が参加しました。

①「栄養成分技能試験結果について」（発表者：野田 晴美）
②「おもちゃにおけるフタル酸エステル試験の試験室間共同試験」（発表者：阿部 智之）

①では、2017年に当研究所で主催した食品の技能比較試験（項目：水分、全窒素、たんぱく質、脂質、灰分及びナトリウム）について、参加試験所より報告された結果をまとめ、試験項目による特徴や測定条件と結果との関係を考察しました。

②では、ポリ塩化ビニル（PVC）製の合成樹脂の可塑剤として汎用されるフタル酸エステル類の試験法について、公的な試験所である衛生研究所やその他の検査機関20機関が参加し、各試験機関において同一検体を試験した結果をまとめ、本試験法の性能を評価しました。

多くの技術者や研究者が集まる場において研究成果を発表することで、互いに分析法を検証しあい、また、新たな技術等の情報交換をすることができました。このような機会を活用し、当研究所の技術レベルの向上につなげていきたいと考えています。

（化学試験部　竹内 文恵）

ポスター前にて（①）

参加者へ説明する様子（②）

発生件数の多いカンピロバクター食中毒にご注意を！

「あんしんフード君」・「食品営業賠償共済」共済金の支払い状況

Close Up 解説　**8月は多様な食中毒事故が発生！万が一の事故に対する備えを！**

厚生労働省が発表している食中毒発生状況によると平成29年は1,014件の食中毒事故がありました。その中で発生件数が320件と最も多かった原因物質はカンピロバクターです。

カンピロバクター食中毒は鶏肉などの肉類を主な原因食品としており、近年はノロウイルス、アニサキスとともに食中毒の原因物質として毎年発生件数の上位を占めております。

今回お支払いした宮崎県の事例では、学生の団体に提供した料理を食べた30名中24名がカンピロバクター食中毒を発症しています。幸い、重篤な被害者はおらず、全員が快方に向かったとのことです。被害者への損害賠償金のほか、飲食代金の返金および通院見舞金をお支払いしました。

カンピロバクター食中毒は本年も124件(厚生労働省：平成30年9月5日現在)発生しております。会員の皆さまにおかれましては、HACCPの考え方を取り入れた衛生管理にご尽力いただくとともに、万が一の事故に備え「あんしんフード君」にご加入いただきますようお願いいたします。

（共済部　小野　真也）

No.	事故分類	事故区分	事故発生日	支部名	支所名	加入コース	営業種類	年間掛金(円) 休業掛金(円)	事故の概況	被害者数	共済金額(円)
1	食中毒	カンピロバクター	2018.06.01	宮崎県	宮崎市	あんしんフード君	飲食店	8,500	提供したとり肉料理によるカンピロバクター食中毒。	24	賠：174,390 特：17,439 被：24,660 生：90,000 合：306,489
2			2018.04.01	福岡市	中央	あんしんフード君	飲食店	8,500 900	提供した料理によるカンピロバクター食中毒。高熱を出したお客さまが転倒した際に自宅のドアに顔をぶつけ負傷し、ドアも破損した。治療費およびドアの修繕費を支払った。入院１名。	1	賠：353,226 特：35,323 計：388,549
3		腸管出血性大腸菌 O103	2018.05.18	千葉県	館山	レギュラー	仕出し・弁当	6,500	提供した弁当による食中毒。	17	賠：422,980 特：42,298 計：465,278
4		ノロウイルス	2018.04.04	長野県	諏訪	あんしんフード君	仕出し・弁当	11,000	提供した仕出し弁当によるノロウイルス食中毒。各種費用にて従業員の検便費用および消毒費用を支払った。	22	賠：539,785 特：53,979 初：22,680 消：113,022 計：729,466
5			2018.05.10	徳島県	穴吹	あんしんフード君	仕出し・弁当 食品製造業 飲食店	28,000	販売した料理によるノロウイルス食中毒。	33	賠：396,817 特：39,682 生：51,810 消：2,936 計：491,245
7		A型肝炎ウイルス	**2018.01.05**	**宮崎県**	**宮崎市**	**あんしんフード君**	**飲食店**	**9,000**	**提供した料理による食中毒。お客さまおよび従業員の検便からA型肝炎ウイルスが検出された。入院２名。**	**2**	**賠：1,021,024 特：102,102 計：1,123,126**
8			2017.11.23	宮崎県	宮崎市	あんしんフード君	飲食店	9,000	提供した貝料理による食中毒。入院１名。	1	賠：859,070 特：85,907 計：944,977
9		サポウイルス	2018.04.02	鹿児島県	鹿児島市	ワイド	飲食店	29,800 4,100	提供した弁当による食中毒。先行して休業補償金を支払った。	0	休：652,844 特：65,284 計：718,128
10		アニサキス	2018.06.14	神戸市	灘	レギュラー	飲食店	2,700 900	提供した寿司によるアニサキス食中毒。	1	賠：79,000 特：8,200 計：87,200
11	アレルギー	アレルギー	2018.05.28	埼玉県	本庄	レギュラー	仕出し・弁当 給食施設	6,500	販売していたソフトアイスに牛乳を使用していたにもかかわらず、販売する際にお客さまに誤った案内をしたためアレルギーによるアナフィラキシーショックを発症させた。入院１名。	1	賠：62,586 特：6,559 計：69,145
12	施設賠償事故	施設リスク	2018.04.04	埼玉県	狭山・入間	あんしんフード君	飲食店	8,500	店舗の前に設置していたのぼりが強風で飛ばされ、走行中の車両を破損させた。	0	施：497,556 特：49,756 計：547,312
13			2018.04.29	宮城県	登米	あんしんフード君	飲食店	19,400 4,100	店舗駐車場の排水路グレーチングの設置不備により、車両が通行した際に跳ね上がり、お客さまの車両を破損させた。	0	施：308,437 特：30,844 計：339,281
14		業務リスク	2017.02.11	長野県	大北	あんしんフード君	旅館（㎡）	9,500 1,300	従業員が宿泊客の車両を誤って誘導したため、車両が壁と接触し破損した。車両のフロントガラスが雪で覆われ前方が見えない状態で発進するなど宿泊客の注意が不足していたことも考慮し過失割合30%と認定した。	0	施：78,927 特：7,893 弁：258,190 計：345,010
15		**漏水リスク**	**2018.04.11**	**兵庫県**	**淡路**	**あんしんフード君**	**仕出し・弁当 飲食店**	**11,000 3,700**	**店舗内から漏水し、階下の店舗を汚損した。**	**0**	**施：1,033,931 特：103,393 計：1,137,324**

※太字の箇所は共済金が100万円を超えるもの。
支払い日(2018.8.1～8.31抜粋)

賠：生産物賠償金、施：施設賠償金、受：受託賠償金、休：店舗休業補償金
特：特別費用、被：被害者治療費等、生：生産物自体の損害、初：初期対応費用
損：損害回復費用、消：消毒費用、弁：弁護士費用、計：合計金額

HDI格付けベンチマークの「問合せ窓口」「Webサポート」で最高評価『三つ星』を獲得

三井住友海上火災保険株式会社
広域法人部営業第一課
VOL.174

MS&ADインシュアランス グループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原　典之）は、今般、HDI-Japan（運営会社：シンクサービス株式会社）が主催する2018年度格付けベンチマークの損害保険業界「問合せ窓口」（カスタマーセンター）および「Webサポート」において、最高評価の三つ星を獲得しました。なお、三つ星獲得は、「問合せ窓口」（カスタマーセンター）で5年連続、「Webサポート」で4年連続となります。当社は、カスタマーセンターの丁寧かつ真摯な電話対応や、オフィシャルホームページの使いやすさが評価されました。

三井住友海上は、今後もお客さまに選ばれ信頼される保険会社をめざして、さらなる品質向上に努めていきます。

1．HDI格付けベンチマークについて

HDIの定める国際標準に基づいて、企業の問合せ窓口を「三つ星」から「星なし」の4段階で格付けするものです。一般公募によって選ばれた消費者と認定された専門家が、顧客の立場から電話対応とオフィシャルホームページを評価します。

※詳細はHDI-Japanのホームページをご参照ください。

2．当社の格付けと評価内容

（1）当社の格付け

損害保険業界「問合せ窓口」（カスタマーセンター）：★★★ 三つ星（5年連続）

損害保険業界「Webサポート」：★★★ 三つ星（4年連続）

（2）評価内容

HDIによる当社の評価ポイントは以下のとおりです。

＜損害保険業界「問合せ窓口」（カスタマーセンター）＞

- 非常に前向きな姿勢で支援してくれるほか、礼儀正しく反応もよい。
- 顧客に確認をとりながら非常に丁寧な案内ができており、質問に真摯に向き合っている。

＜損害保険業界「Webサポート」＞

- 情報が整理されており、迷わずに見つけることができる。
- 各種コンテツが充分に用意されており、専門用語を用いた記載内容でも自己解決ができる。

ジブラルタ生命は、食協生命共済保険取扱会社です。

ジブラルタ生命保険株式会社　VOL.174

ジブラルタ生命がお届けする安心サービスのご案内

死亡保険金即日支払サービス

治療費や葬式費用は待ってくれません。そのようなとき

最高500万円お支払

大切な方の死というたとえようもない悲しみの中でさえも
高額の支払が必要になる現実があります。
ジブラルタ生命はご遺族の立場で考えました。
当面発生するお金の問題だけでもできるだけ
心配しないですむようにしたい。
簡単な手続きだけで最高500万円までの
死亡保険金を最短でその日のうちに
お支払するサービスです。

手数料無料！

※当サービスのお取扱には、
責任開始後の所定の期間を経過しているなどの条件があります。

介護前払特約

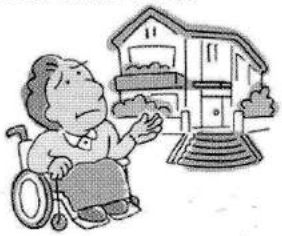
死亡保険金を

介護が必要になられた場合、前払いOK！

もし、重度の要介護状態になられたとして･･･
ご自宅を改装して在宅介護を受けられますか？
それとも、介護施設に入居されますか？
「保険料払込期間満了後」かつ「被保険者の年齢が満65歳以上」で被保険者が公的介護保険制度の「要介護4」または「要介護5」に該当していると認定された場合、ご契約いただいている死亡保険金を介護年金として前払いします。

特約保険料は必要ありません！

中途付加できます。



すべてはお客様のために。ご安心とご満足をお届けします。

ジブラルタ生命保険株式会社
本社／〒100-8953 東京都千代田区永田町2-13-10
ジブラルタ生命のホームページ　http://www.gib-life.co.jp/

コールセンター　0120-37-2269（ミナ ジブ ロック）
【受付時間】平日 8:30～20:00 土曜 9:00～17:00
（日曜・祝日・12/31～1/3を除く）

Gibraltar
ジブラルタ生命

出版 INFORMATION
担当:能澤友生
E-mail:nozawa@jfha.or.jp

本年も11月から ノロウイルス食中毒予防強化期間 がはじまります!

日食協 取り扱い

頒布品のご案内

11月からのノロウイルス食中毒予防強化期間を前に、本号では日食協で取り扱っている頒布品から一部をご紹介いたします。

温度計関連頒布品

今年度より、ポケット型食品用中心温度計の代表であるイージーチェック芯温計の頒布を開始しています。小型で扱いやすく、水油廻りでも使用可能です。

隔測温度計(アルコール式)、ソーラーデジタル温度計も引き続き頒布しています。

≪イージーチェック芯温計≫

特長
- ワイドな測定レンジ(−50～+300℃)
- 約2,500時間使用可能(電池容量100mA時)
- 水油廻りでも安心して使用(防水性IPX5準拠)
- オートパワーオフ機能(約30分)

品名		測定範囲	寸法・質量	価格(本体価格+税) 定価 → 頒布価格	送料
ポケット型食品用中心温度計	イージーチェック芯温計	−50～+300℃	25(W)×210(H)×17(D)mm/約22g	4,104円 → 3,000円	実費
庫内温度計が外から一目でわかる隔測温度計	日食協隔測温度計(アルコール式)	−30～+50℃	30(W)×125(H)×30(D)mm/約70g	3,672円 → 2,376円	実費
	ソーラーデジタル隔測温度計	−50～+70℃	103.5(W)×41.5(H)×13.5(D)mm/約50g	4,860円 → 3,780円	実費

汚物の処理対策関連頒布品

≪汚物の処理ツールBOX≫

感染リスクの疑いのある汚物(嘔吐物、排泄物など)を処理する際に必要なツールが揃っています。すばやく安全に処理できます。

汚物の処理ツールBOX
定価(税込)5,022円 → 頒布価格(税込)3,132円
※送料:2箱まで500円、3箱以上は無料

セット内容
- 汚物の処理キット【★別売あり】……1袋
- 外装ケース……1個
- 調製ボトル……1本
- 次亜塩素酸ナトリウム液250mL……1本
- カップ&ノズル……1セット
- 調製ボトル用シール……1シート
- 嘔吐物凝固処理剤カタヅケ隊25g……2袋
- 紙ヘラ……2枚
- 紙製チリトリ……2枚

☆汚物の処理キットのみのご注文も承っています
- 汚物の処理キット【12セット】
  定価(税込)7,387円 → 頒布価格(税込)4,536円 ※送料:無料
- 汚物の処理キット【6セット】
  定価(税込)3,693円 → 頒布価格(税込)2,268円 ※送料:500円

10月号の内容

食と健康
食品衛生研究

■月刊「食と健康」

特集1 食品安全の取組み
～東京2020大会に向けて～
開催まで2年をきった東京オリンピック・パラリンピック競技大会。世界中から集まるトップアスリート向けの食事を中心に、本大会における食品安全の取組みなどを紹介。

特集2 日食協創立70周年に寄せて
昭和23年、食品衛生法公布と同年に誕生した(公社)日本食品衛生協会は、平成30年11月1日をもって創立70周年を迎える。食品衛生の歴史や食品衛生協会の活動を振り返る、食協関係者にとって必読の特集。

■月刊「食品衛生研究」
◆HACCPに沿った衛生管理のための業種別手引書 解説(機械製乾めん・手延べ干しめん、魚肉ねり製品)
◆コーデックス委員会の将来の展望と課題
◆平成29年度 輸入食品監視統計

定期購読・書籍のご注文、お問い合わせは 公益社団法人日本食品衛生協会 出版部普及課まで
TEL 03-3403-2114 FAX 03-3403-2384 メールアドレス fukyuuka@jfha.or.jp

編集後記
大阪北部地震に始まり平成30年7月豪雨、台風21号、北海道胆振東部地震等、立て続けに大規模災害が発生しています。被害にあわれた方がたならびに不自由な生活を余儀なくされている方に対し、心よりお見舞いを申し上げます。(藤井)